

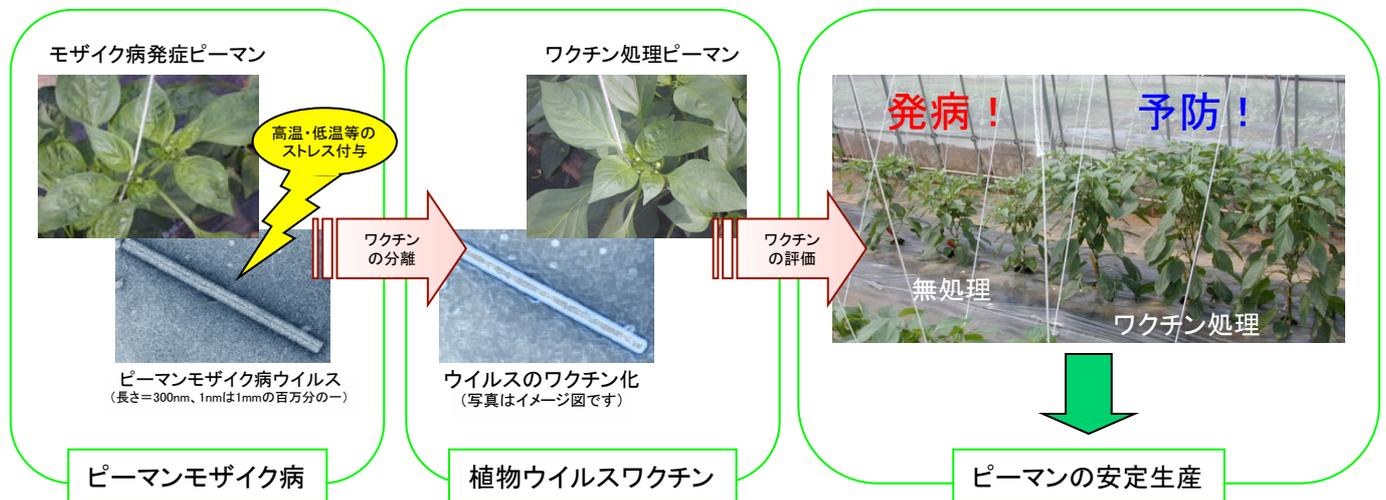
# ピーマンモザイク病を予防する 植物ウイルスワクチン

平成20～24年度 農林水産省 新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業  
「臭化メチル剤から完全に脱却した産地適合型栽培マニュアルの開発」

- ▶ **ピーマンモザイク病**は、土壌伝染するために日本各地で発生し、大きな被害をもたらしています。
- ▶ 本病の防除に利用されてきた土壌くん蒸剤「**臭化メチル**」は、地球の**オゾン層を破壊**するため2013年から使用できなくなります。



- ▶ そこで、代替防除技術として**植物ウイルスワクチン**を開発しました。これをピーマンに接種しておけば安心です。



植物ウイルスワクチンとは、  
病原ウイルスの毒性が極めて弱い生のウイルスのことです。

自然のちからを巧みに利用した環境に優しい生物防除技術を開発し、  
「安心・安全」な農作物の安定生産に役立っています。

本成果は、(株)微生物化学研究所、(株)京都動物検査センター、  
京都府農林水産技術センターとの共同研究によるものです。